

システム設定マニュアル

[配信情報]



Copyright (C) NI Consulting Co., Ltd. All rights reserved.

23.配信情報	2
23-1.承認設定	2
23-2.送信回数警告	4



Point

・本マニュアルについて

Sales Force Assistant 顧客創造、Sales Force Assistant 顧客深耕など「Sales Force Assistant」シリーズ、または、Approach DAM の製品名を「Sales Force Assistant」と記載しております。

23. 配信情報



注意

※この項目は Approach DAM を導入している場合のみ表示されます。

23-1. 承認設定

メール配信承認設定をします。

・ 承認設定について

メール配信時の承認を付与する設定です。承認する対象者を選択します。
この承認機能を利用する場合、承認対象者は「承認」ボタンが追加されます。

編集	プレビュー	テスト送信	承認	配信キャンセル
✖ 配信情報				
承認状況	未承認			
送信状況	未配信			
配信タイトル*	20XX年資料請求			

承認されない配信情報は配信時間が到達しても実行されません。



補足

23-1-1.配信情報の承認設定を設定する

1. システム設定の **Sales Force Assistant** より「**配信情報**」の「**承認設定**」を選択します。
⇒「配信情報/承認設定」画面が表示されます。
2. 承認機能を使用する場合、「利用設定」の「利用する」にチェックし、「承認権者」を選択します。
3. 最後に、**保存** ボタンをクリックします。

項目名称	説明
利用設定	承認設定を利用するかしないか選択します。
承認権者	承認できる社員を選択します。  承認権者 : 相川 弘 (営業部/営業1課) [N-00005] 鈴木 敬治 (営業部/営業1課) [N-00001] 櫻井 次郎 (営業部/営業1課) [N-00013] すべてクリア

23-2.送信回数警告

メール配信の送信制限を設定します。



補足

・送信回数警告の設定とは

同一の宛先（メールアドレス）に対して、「対象期間」以内に「送信回数」以上の配信がセットされたときに警告する設定です。

23-2-1.送信回数警告を設定する

1. システム設定の **Sales Force Assistant** より「**配信情報**」の「**送信回数警告**」を選択します。
⇒「**配信情報**／**送信回数警告**」画面が表示されます。
2. 送信回数警告機能を使用する場合、「**利用設定**」の「**利用する**」にチェックし、「**条件**」を選択します。
3. 最後に、**保存** ボタンをクリックします。

項目名称	説明
利用設定	送信回数警告機能を利用するかしないか選択します。
条件	メール配信にて、同一の宛先に送付できる上限を設定します。 対象期間：1日～30日 送信回数：2通～10通 

○ 商標

本説明書に登場する会社名、製品名は各社の登録商標、商標です。

○ 免責

本説明書に掲載されている手順による操作の結果、ハード機器に万一障害などが発生しても、弊社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了解ください。

○ 発行

2020年6月29日

第5版

株式会社 **NI**コンサルティング

サポートデスク

E-mail : support@ni-consul.co.jp Fax : 082-511-2226

営業時間 : 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00 (当社休業日、土・日・祝日を除く)